



市長の ふれあい訪問



「財団法人川口市体育協会」

昭和23年4月に結成され、競技力の向上と市民スポーツの普及・促進を図り、健康で活力に富んだ市民の育成などの活動を行っている「財団法人川口市体育協会」を岡村市長が訪問。
その活動内容などをお聞きしました。

市長 みなさんこんにちは。月日が経つのは早いもので、師走の12月となりました。今月の市長のふれあい訪問は、「財団法人川口市体育協会」のみなさんです。どうぞよろしくお願いたします。

まず始めに蓮沼会長にお聞きしますが、体育協会はいつ発足したのですか。
蓮沼 昭和23年4月に11競技団体が集まり結成され、現在は28の競技団体が加盟しています。

横山(隆) 当初はトップの選手を育成することを主に活動していましたが、底辺の拡大、生涯スポーツの促進など、スポーツ競技すべてを網羅し、実施していくということ、平成元年に法人化しました。

市長 今年は高校総体が川口市でも開催され、高体連の方々のご尽力もあり成功裏に終了しましたが、小・中・高体連と体育協会の関わりはどのようになっているのですか。
横山(信) 学校体育協会が市内75校の代表として、この体育協会に携わっています。

関東・全国大会で優秀な成績を収めた児童・生徒を対象に毎年、体育三賞の授与式などで表彰しています。
市長 みなさんは、体育協会でのようなことをされているのですか。

安達 運営委員長として、加盟している28団体の代表を集め、選手強化の方策などの会議を開催しています。
福田 強化部長として、各団体に強化費を配分し、選手強化・指導者の育成、ジュニアの

強化に携わっています。
松島 スポーツ科学部会長として、講師を招いてトレーニングの手法やケガに対する対処法の講習会を開催しています。
小嶋 普及部会長として、さまざまなスポーツ教室を開催しています。一人でも多くの市民のみなさんがスポーツに参加できるように、普及に努めています。

栗原 広報部会長として、体育協会の機関誌、「スポーツ川口」の発行に携わっています。各団体の活動状況や記録結果、各種大会の開催日程などの広報を行っています。
市長 体育協会は、随分いろいろな活動をされているのですね。

ところで、今月の7日に体育協会主催の川口マラソン大会が実施されますが。
蓮沼 お陰様で、毎年多くのランナーに参加していただいています。今年は約6千800人の申し込みがあり、前年に比べて1千人ほど上回りました。毎年参加者が増加している状況です。

市長 これからは、高齢者の方も気軽に参加



できる生涯スポーツの普及も重要な課題だと思えますが。

横山(隆) そのとおりです。これからは高齢者の方も参加できるスポーツの普及促進を図っていききたいと思っています。

また、レクリエーション協会・体育指導委員協議会とタイアップし、お互いに協力すればさらに生涯スポーツの輪が広まると思っています。

市長 最後に今後の抱負などをお聞かせください。
蓮沼 これからも、市民の誰もが参加できるスポーツの普及に努めていききたいと思っています。

また、強い選手を育て、この川口市からオリンピック選手が出るよう目指していききたいと思っています。

市長 ぜひ、これからはがんばっていただき、スポーツをとおしての街づくりに貢献していただければと思います。今日はありがとうございました。